

入曽地区中学校統廃合検討協議会第11回会議録

- ・開催日時 平成25年7月24日(水) 午後7時～午後8時30分
- ・開催場所 入曽公民館3階ホール
- ・出席者 22人(うち代理1人) ※欠席者6人
- ・事務局 生涯学習部長 次長兼教育総務課長 学校統廃合担当課長 同担当主査
学校教育部参事兼教育指導課長 学務課長
- ・傍聴者 6人

【会議内容】

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 入曽地区の中学校の統廃合に関する計画(提言書)について

(委員) 今後、統廃合を進めるにあたって例外的なケースも出てくると思うのですが、そういったケースに対しても柔軟に対応するといった文言は入れられないでしょうか。

(事務局) 通学先について、統廃合を理由に例外的なケースが認められるのかといったご意見が以前にありましたが、それについては明確でない部分もありますので、今後検討させていただければと思います。

(議長) 入れられるのであれば、今後の留意事項あたりでしょうか。

(委員) 地域指定校外就学基準のなかに兄弟姉妹の要件がありますが、これは兄や姉がすでに中学校を卒業してしまった場合でも適用されるのですか。

(事務局) 地域指定校外就学基準には、「兄弟姉妹と同じ学校への通学を希望す

る場合、就学を許可する」とありますが、これは在校生として兄や姉がいるケースのみを想定しています。

(議長)他に何かありますか。

(委員)運動着や体育着、上履きや運動靴については、教材の一部ですので、制服検討委員会ではなく、学校間で決めさせていただければと思っています。

(事務局)学校で立ち上げた制服検討委員会に関してですが、入間中と入間野中合同で、それぞれの学校の校長先生、教頭先生、PTA会長、副会長で組織され、第1回目の会合が先週開かれました。8月中に第2回目の会合を開き、2学期の初めには、南小と入間野小の5・6年生の保護者を対象に制服に関するアンケートが実施される予定です。

(委員)制服に関しては、入間野中のものにするか、入間中のものにするか、新しいものにするかの3通りが考えられますが、制服を新しくする場合は、数年の期間を要することも考えられますので、そのあたりの現実的な可能性を探る意味で、第2回目の会合では業者さんに来てもらうことになっています。

なお、すでに現在制服を着ている生徒につきましては、その制服を統廃合後も着用し、卒業していただくこととなります。

(議長)制服の取り扱いに関しては、制服検討委員会が出される結論を尊重するというところでよろしいですね。

(事務局)制服検討委員会の結論を以て、この提言書に盛り込みたいと考えています。

(委員)制服検討委員会に事務局の方は出席されないのですか。ある程度経緯を見守る必要はあると思うのですが…。

(事務局)要請があれば出ます。

(委員)新しい制服にする場合、デザイン決めなどで時間がかかるのですが、27年4月の統合までの間、例えば制服に関してはいつまで

に決めるといったマイルストーンを、もっと明確に設定した方がいいと思います。

(委員) 制服検討委員会としては、業者さんから話を聞いたうえで、アンケートの内容をどういう形にするか決めたいと考えています。

(委員) 現在着ている制服は、統廃合してもそのまま着るとするのは、この検討協議会での決定事項なのですか。

(議長) とくにそういうことはありません。

(委員) 制服に関しては、学校で組織された制服検討委員会に任せていいと思うのですが…。

(議長) そうですね。

(委員) 制服に関しては、市で予算をとって生徒全員に支給してほしいといった意見も保護者から寄せられていますが、それについては如何でしょうか。

(事務局) 予算措置を講じて制服を支給することは、市としては考えていません。

(委員) ただ、この検討協議会で、制服は市から支給されたいと提言した場合は、あらためて予算措置を考えていただけるわけですね。

(事務局) 制服に関しては、やはり市から支給するという形は考えていません。

(委員) それは決定なのですか…?!制服の支給についても検討するという話でしたよね…。

(事務局) 申し訳ありませんが、基本的に予算措置を行う対象としては、校舎など、生徒たちに継続的に共通に利用されるものに限らせていただきたいと思います。

(委員) 制服自体は市から支給してもらえないにしても、制服を新しくした

際にデザイン費などがかかってしまった場合はどうなるのですか。

(委員) そういう費用がかかるかは分かりませんが、いずれにしても、今回の会議で業者さんから話を聞いたうえで判断したいと思います。

ちなみに、制服検討委員会は、新しい制服にすることありきで始まったわけではなく、現入間中の制服と現入間野中の制服のどちらにするかというところから始まっています。新しい制服にすることが時間的に可能かどうか、業者さんに今調べてもらっているところですので、その結果を踏まえてアンケートをどうするか考えるということです。

(議長) 同じ学校で制服が違ってしまふことのデメリットばかりが指摘されますが、制服が違ふことでお互いが思いやりの気持ちを持てるというか、へ理屈に聞こえるかもしれませんが、そういった良い面もあるのではないかと思います。

(委員) 制服が違っていても、生徒間の交流の中で制服は大きな問題でなくなるという面は確かにあるかもしれませんが、経済的に余裕のある家庭の子は制服を買い替え、余裕のない家庭の子はそのまま前の学校の制服を着続けるといった状況は出てくると思います。そんなイジメの対象になりうるようなことを助長するのもどうかと思うのですが、そのあたりは今までどのような議論をされてきたのでしょうか。

(委員) 全く議論はされてないはずですよ。

(委員) 学校統合があつたとしても、公立の学校ですから、1年生の時に買った制服で卒業するのが基本だと考えています。そして、現在の入間中の1年生の生徒たちが27年4月に入間野中に来る時は、今の入間中の制服を、胸を張って着てきてほしいと思っています。学校統合した事実や、本当は入間中で卒業したかったという正直な気持ちを抹消する必要はありませんが、一年間という短い期間であっても、入間野中の生徒として良い学校をつくつたという気持ちで卒業してもらいたいと思っています。そういった部分で、私としては、制服自体それほど大きな問題ではないと思っています。

(委員) 学校を経営する側の意見としては御尤もだと思いますが、やはり制服が違ふことによって生じる子ども達の溝は、ないことはないと思

ます。原発事故の関係でも、福島の中学の制服を着て狭山の中学に通う子どもに対し、後ろめたいことを言う子どもがいたのは事実です。ですから、そういったことに対するケアを十分整えたうえで進めてもらいたいと思っています。

(議長) 統廃合の問題は、関係する学校だけではなく、市全体の問題として、他の学校の関係者も共有すべき課題として捉えることが大事だと思います。

(委員) 現在の入間中の1年生につきましては、3年生で学校が変わりますが、入間中の制服をそのまま着ていただくということで、新入生保護者説明会でもそのように説明をしています。学校が変わっても、入間中の制服を着て胸を張って学校生活を送れるような子ども達を育てることが、入間中の使命だと考えています。

(委員) 入間中は、学校名も校章も校歌も校舎もなくなり、さらには制服もなくなるかもしれない状況です。入間中の子ども達が、廃校ではなく、新しい学校をつくるという前向きな気持ちを少しでも多く持てるような形で考えてください。

(議長) 他に何かありますか。

(委員) 通学路に関しては、街灯の整備や、要所々に交通指導員を配置することなどを盛り込んでいただきたいと思います。

(事務局) 街灯に関してはアンケートでも要望が多くありましたので、時機を見て、暗くなる時間帯に歩いて調査をしたいと考えています。

(委員) 通学路は、最終的には学校や地域で決めてもらうことになると思いますが、決まった事はしっかり地域の方々に周知し、協力体制を仰ぐことが重要かと思います。また、最近は挨拶運動が拡がりを見せていますが、大人と子供が良好な関係を保つことも大事な点かと思います。

(委員) 制服は一時のものですが、通学路は永久に続くものです。まずは子ども達の安全を確保することが最優先ですので、制服にかかる予算があるのであれば、通学路の安全対策に回すべきだと思います。小学校

の統廃合を機に配置されたガードマンは、予算が削られて人数が減ってしまったようですが、それならそれで事務局は代替え案を考えるべきではないでしょうか。例えば、自治会や老人会にお願いするなど、何かしらの方法はあると思います。

(議長) とくに小学校では、学校応援団など地域の方々から通学路の見守り協力をしていただいていますよね。通学路の安全対策については、予算化と地域の協力をしっかりお願いできればと思います。

(委員) 防犯灯は、市側で設置してもらえるのですか、それとも通常のように自治会から交通防犯課に申請を出してもらう形になるのですか。部活で帰りが遅くなれば暗くなってからの下校になりますし、明るい方が犯罪も発生しづらいので、防犯灯は増やした方がいいと思います。ただ、自治会で設置した防犯灯が切れた時の維持管理費の補助は、全額ではなく半額ですので、防犯灯の数を増やした分、自治会の負担は増えることになります。

(事務局) 学校などの周辺の防犯灯は市で設置している状況がありますが、一般的には自治会からの要望に基づき防犯灯は設置されています。なるべく自治会の負担がないような形にしたいところですが、市で設置するか、自治会で設置していただくかについては、今は何とも言えませんので、交通防犯課など関係部署と今後調整させていただきたいと思います。防犯灯を新たに設置する箇所については、これから決める予定です。

(委員) 防犯灯の設置箇所については、自治会や学校、PTA の意見を取り入れてもらいたいと思います。

(委員) 入間中の生徒のほとんどは、統廃合後は通学距離が長くなります。自転車通学を一部認めざるをえない状況はあると思いますが、事故のリスクもありますので、安全対策にはいろいろとご配慮いただければと思っております。あわせて、地域の皆様にもいろいろとお世話になると思いますので、今後ともよろしくお願いたします。

(委員) 防犯カメラも何箇所か設置した方がいいと思います。

(委員) 制服の話に戻りますが、確かに通学路や校舎の整備費を削ってまで制服を市から支給する必要はないと思います。ただ、制服を新しく作るようになった場合、デザイン費など完成に至る過程で費用が発生するということはあるのでしょうか。

(議長) 有名なデザイナーに頼むような場合は別ですが、そういうことはないと思います。

それと、廃校になった入間小のメモリアルルームが南小にあるようですが、入間中に関しても、そういったものを設置する旨を提言書に盛り込んだ方がいいと思うのですが…。

(事務局) その方向で考えたいと思います。

(委員) 今後の留意事項に、「統合については、当事者の精神的な負担を考慮し、事前に交流を図ることや、教員の配置に配慮し、臨時教員の採用、さやまっ子相談員等の増員を図ることが必要である。」とありますが、ぜひ実現していただきたいと思います。特に教員の配置ですが、教職員が一つにまとまることは、子ども達にとっても大事なことですし、教職員が保護者や地域と良い信頼関係を築いていくことも、とても大事なことです。

(事務局) 教職員全員が一枚岩になることは大事なことですし、それに向けて、教育委員会としても人事面で配慮する必要があると考えています。

(議長) 他に何かありますか。

(委員) 保護者アンケートは何の目的で取ったのですか。

(事務局) 通学路など、事務局では分からなかったり気がつかなかったりする部分もありますので、そういったことを把握するためにアンケートを取らせていただきました。そして、皆様からいただいた意見や要望を踏まえたうえで、提言書を取りまとめていきたいと考えています。

(委員) 統合先の中学校の環境整備に関しては、入間中の保護者に聴かれても分からないと思うのですが…。

(事務局) 保護者アンケートにつきましては、統合先の山王中と入間野中の1年生の保護者に対しても出させていただきます。現在結果をとりまとめ中ですので、次回に提示させていただければと思っています。校舎をはじめとした環境整備につきましては、おもに学校側と調整しながら進めていきたいと考えています。

(委員) アンケートの結果を見ると、質問的なものも幾つかあるようですが、それらについては回答していただけるのでしょうか。

(事務局) 具体的に考えていませんでしたので、今後検討します。

(議長) 今回のアンケートは、一つ一つの質問に答えることが趣旨ではないと思うのですが、これらの意見や要望を参考に、より良い統合になるよう進めていけばいいと思っています。

(委員) 保護者にアンケートを取ったこと自体、委員である私たちは知らなかったのですが…。

(事務局) 委員の皆さんに事前に周知していなかったことにつきましては、大変申し訳ありませんでした。

アンケートの設問内容につきましては、通学路の安全対策について、統合先の中学校の環境整備について、統廃合全般についての3項目で、それぞれフリーで記入をしていただきました。アンケートの結果につきましては、ホームページに出させていただきます。

(議長) アンケート用紙自体がどういうものかも見せていただければ分かりやすいと思います。

それと、生徒会に関してですが、お互いの学校の教職員だけでなく、生徒会同士でコミュニケーションを取り合える機会を増やすことも大切だと思いますので、そういったことも計画していただければと思っています。

(2) その他

(事務局) 今回は南小と入間中の保護者アンケートの結果を提示しましたが、次回は山王中と入間野中の保護者アンケートの結果を提示する予定です。

す。そして、まだ空白になっている通学路や環境整備の中身を次回までに埋めていきたいと考えています。

(委員) 保護者アンケートは、御狩場小に対してもお願いします。提言書の資料として示されている山王中の通学路には、御狩場小側からの通学路が明記されていないので、それについてもよろしくをお願いします。

(事務局) 了解しました。

(委員) 最後に一言言わせていただきたいのですが、それは、雨の日も風の日も通学路に立って見守り活動されている方々に対し、挨拶すら交わさないお母さん方や子ども達がいるということです。学校の先生でさえも、はっきり言って三分の一くらいは挨拶をしてくれません。挨拶一つされないようでは馬鹿馬鹿しくてやっていられないと思っている方は多いですし、見守りをしてくれる方たちは現実どんどん減ってきています。好きでやっているのでしょと言われてしまえばそれまでですが、お互いできることをしながら協力しましょうというのが自治会のモットーですし、皆さんは言うことは立派ですが、行動に移さなければ何にもなりません。ですから、これから子ども達を守るためには、事務局だけに任せるのではなくて、みんなで協力し合わなければ、はっきり言って続かないと思います。私たちはそういう気持ちですので、PTAの皆さん、学校の先生方も本当によろしくをお願いします。

4 閉 会

【配付資料】

- 検討協議会第10回会議録
- 中学校統廃合アンケート調査結果（南小学校保護者）
- 中学校統廃合アンケート調査結果（入間中学校1年生保護者）
- 入曽地区の中学校の統廃合に関する計画（提言書）～ 素案
- 入間野中学校保護者説明会報告